

1 審査表 提案者識別記号:

番号	提案依頼項目	仕様書 対応項目	評価項目(必須項目)	判定(○・×)	備考	
1	3(1)システム概要・機能要件	ア システム全体概要	1(6),(7)	「栃木県森林クラウドシステム構築業務仕様書」(以下、「仕様書」という。)に基づき提案者が提案する本システム全体に関して、全体の枠組み、基本的な考え方、アピールポイント等を簡潔に記述しているか。		
2		イ 業務フロー及び機能構成	2,3	本システムの業務処理の流れを分かりやすく図に表すとともに、当該業務フローを実現させるために必要な本システムの機能構成を図に表しているか。		
3		ウ データ相互利用	4(1)	仕様書「4(1)システムの概要イメージ(全体構築概念図)」の記載内容を踏まえ、市町村や林業事業者とのデータ相互利用について、提案者の実現方針を具体的に(データのファイル形式や解像度等)記述しているか。		
4		エ 機能要件	4(3)	4(3)「機能要件」の記載内容を踏まえ、全体の構成、方針、各操作画面のデザインに対する提案を記述しているか。		
5		オ 機能要件(データ更新)	4(3) 5)	定期の確定処理(森林簿・森林計画図)の対応方針について具体的に記述しているか。		
6		カ GIS機能	別紙3	別紙3「汎用的なGIS機能一覧」を参考に「地図」、「レイヤ管理」、「検索」、「出力」、「入力」、「計測」、「編集」機能について具体的な実現方法を詳細に記述しているか。		
7		キ GIS機能(データのインポート、エクスポート)	別紙3	図形データ、属性データをインポート、エクスポートする際の提案者の実現方針を具体的に記述しているか。		
8		ク 拡張性	7(3) 3)	機能やデータの追加、システムへのアクセス数増加への対応等について、考え方を簡潔に記述するとともに、具体的な対応方法を詳細に記述しているか。		
9		コ 性能要件	7(3) 7)	オンライン処理のレスポンスについて目標値を具体的に記述しているか。		
10	3(2)システム基盤	ア システム構成	4(1)	仕様書「4(1)システムの概要イメージ(全体構築概念図)」の記載内容を踏まえ、提案者が提案するシステム方式及びシステム構築の概要(システムの構成図)、要件を満足するための具体的な仕様ならびに導入理由を記述しているか。		
11		イ データセンター	5	仕様書「5 データセンター仕様要件」の記載内容を踏まえ、使用するデータセンターについて具体的な内容を記述しているか。		
12		ウ セキュリティ対策	1(15)、5、6(2)	仕様書「5 データセンター仕様要件」及び「6(2)システム運用要件」の記載内容を踏まえ、セキュリティ対策に関する提案者の基本的な考え方、方針を記述しているか。		
13	3(3)設計開発	ア 開発方法の考え方	-	プロジェクト管理運営に関する提案者の考え方について記述しているか。 採用する開発方法論について明示し、採用理由を記述しているか。 採用する開発ツール、開発言語等については、概要、特徴、適用範囲、採用理由等を記述しているか。		
14		イ 開発スケジュール	-	システム開発工程の考え方、設計開始から安定稼働までのスケジュールを記述しているか。 運用設計の工程について明確に記述しているか。 工程別の作業項目、時期別や要員クラス別の工数を記述しているか。 プロトタイプの実現時期および考え方を記述しているか。		
15		ウ 品質管理	-	品質管理に関して、提案者の考え方、実施方法、具体的な目標等を記述しているか。		
16		エ 開発体制	1(9)	開発体制、開発場所、開発要員の役割を明示し、その考え方、根拠等の説明を記述しているか。 仕様書「1(9)技術者要件」の記載内容を踏まえ、開発要員の所属部署、役職及び経歴等(資格・経歴・実績・得意分野・経験年数)及び選定根拠について記述しているか。 他社との共同開発の場合はプロジェクトにおける役割を記述しているか。		
17		オ 移行方針	3(4)	仕様書「3(4)データ移行業務」の記載内容を踏まえ、データ移行の考え方と実施方法について記述しているか。その際、移行期間に考慮しておくべき事項とその対応策を提案しているか。 移行作業における本県との役割分担を記述しているか。		
18	3(4)運用支援	ア 運用支援業務の考え方	3,6	仕様書「3 業務内容」及び「6 システム運用要件」の記載内容を踏まえ、運用支援業務の考え方について、記述しているか。		
19		イ 運用支援業務の体制と役割分担	-	運用支援業務の体制、要員の役割を明示したうえで、その考え方、根拠等の説明を記述しているか。 運用支援業務に際しての提案者と本県の役割分担を記述すること。また、本県が行うべき作業項目と本県側に必要な要員について記述しているか。		
20		ウ 運用保守費用の妥当性	-	年間の運用保守費用(操作研修会実施を含む)について、県・市町(最大25市町)・林業事業者(30団体程度を想定)を合わせた全体での費用を記述しているか。		
21		エ サービスレベル協定	6(2) 3)、別紙4	仕様書「6(2)3)サービスレベル協定(SLA)の規定」の記載内容を踏まえ、提案者が提案するサービスレベルについて記述しているか。		
22	3(5)その他	ア 市町における今後の森林施策に関する提案	-	今回提案するシステムを利用することにより、市町が今後森林環境譲与税による森林整備を行うにあたって、有用と思われる方策について提案しているか。		

2 審査方法

下表に従い評価項目ごとに審査を行い、ひとつでも×があった時は失格とする。

評価水準	採点
記述があり、かつ要求水準を満たしているか。	○
要求水準を満たしていない又は記述がない。	×

3 審査結果

--

業務提案審査表

栃木県森林クラウド構築業務

提案者識別記号:

委員名	採点日	確認者
	平成 年 月 日	
得点合計		400点

番号	提案依頼項目	仕様書 対応項目	業務提案評価項目	加点	重み	配点	小計
1	ア システム全体概要	1(6),(7)	・本業務の目的に合致した内容で、全体の枠組み、基本的な考え方、アピールポイント等が提案されているか。	5 3 1	×2	10	150
2	イ 業務フロー及び機能構成	2(2)	・本システムの業務処理の流れや当該業務フローを実現させるために必要な本システムの機能構成が的確に提案されているか。	5 3 1	×2	10	
3	ウ データ相互利用	4(1)	・市町や林業事業者とのデータ相互利用について、扱うデータのファイル形式や解像度などを踏まえ、実現性のある提案となっているか。 ・市町や林業事業者の本システムの利用促進に関して、課題・解決方法、普及方法、具体的な目標等を踏まえ、実現性のある提案となっているか。	5 3 1	×2	10	
4	エ 機能要件	4(3)	・各機能について、仕様書の内容を踏まえ、具体的かつ実現性のある提案であるか。	5 3 1	×3	15	
5			・特に森林経営管理制度機能について、市町が有効に活用できる具体的な機能が提案されているか。	5 3 1	×4	20	
6	オ 機能要件(データ更新)	4(3) 5)	・定期の確定処理(森林簿・森林計画図)の対応方針について、仕様書の内容を踏まえ、具体的かつ実現性のある提案であるか。	5 3 1	×2	10	
7	カ GIS機能	別紙3	・GIS機能について、仕様書の内容を踏まえ、具体的かつ実現性のある提案であるか。	5 3 1	×1	5	
8	キ GIS機能(データのインポート、エクスポート)	別紙3	・図形データ、属性データのインポート、エクスポートについて、仕様書の内容を踏まえ、具体的かつ実現性のある提案であるか。	5 3 1	×3	15	
9	ク 拡張性	7(3) 3)	・データ数やアクセス数、利用者の増加に柔軟に対応するための方法やサービスの考え方について、実現性のある提案となっているか。	5 3 1	×3	15	
10		7(3) 3)	・必要に応じた機能の追加が容易であり、その内容は実現性のある提案となっているか。	5 3 1	×4	20	
11	ケ 操作性	7(3) 4)	・予備知識のない職員が支障なく利用できるような操作性を備えた提案がされているか。 (デモンストレーション)	5 3 1	×2	10	
12	コ 性能要件	7(3) 7)	・オンライン処理の速度について、実現性のある提案となっているか。 (デモンストレーション)	5 3 1	×2	10	
13	ア システム構成	4(1)	・提案者が提案するシステム方式及びシステム構成は、仕様書に記載されている仕様を満足しているか。 ・提案者が提案するシステム方式及びシステム構成の概要(システムの構成図)、要件を満足するための具体的な仕様ならびに導入理由が分かりやすく示されており、実現性のある提案となっているか。	5 3 1	×3	15	35
14	イ データセンター	5	・提案されたデータセンターは、仕様書に記載されている仕様を満足しているか。	5 3 1	×2	10	
15	ウ セキュリティ対策	1(15)、5、6(2)	・セキュリティ対策について、仕様書の内容を踏まえ、具体的かつ実現性のある提案であるか。	5 3 1	×2	10	
16	ア 開発方法の考え方	-	・プロジェクト管理運営に関する提案者の考え方について、具体的に示されているか。 ・採用する開発方法論と採用理由について明示した上で、適切な開発方法、かつ、実現性のある提案となっているか。 ・採用する開発ツール・開発言語等について、概要、特徴、適用範囲、採用理由等が分かりやすく示され、その内容が適切なものとなっているか。	5 3 1	×2	10	55
17	イ 開発スケジュール	-	・開発スケジュールについて、短期間での開発であることを十分理解した上で、システム開発工程の考え方、設計開始から安定稼働までのスケジュールが明示されており、その内容は実現性のある提案となっているか。 ・運用設計の工程について明確であり、実現性のある提案となっているか。 ・工程別の作業項目、時期別や要員クラス別の工数が明示され、その内容は適切なものとなっているか。 ・プロトタイプ提示時期および考え方が明示され、実現性のある提案となっているか。	5 3 1	×2	10	
18	ウ 品質管理	-	・品質管理に関して、提案者の考え方、実施方法、具体的な目標等が明示され、かつ、高品質を実現するために自社基準値を設けるなど、その内容は実現性のある提案となっているか。	5 3 1	×2	10	
19	オ 移行方針	3(4) 1)	・現行システムから本システムへのデータ移行について、考え方や実施方法、手順が分かりやすく示され、業務に支障がないよう余裕を持って円滑に行える提案となっているか。 ・移行期間に考慮しておくべき事項と、その対応策について、積極的な提案がなされているか。 ・移行作業における提案者と本県との役割分担は適切な内容となっているか。	5 3 1	×3	15	
20		3(4) 2)	・画像の軽量化について、画質と操作性の両面から実現性のある提案がされているか。 (デモンストレーション)	5 3 1	×2	10	
21	ア 運用支援業務の考え方	3.6	・本業務の目的に合致した実現性のある提案がされているか。	5 3 1	×2	10	40
22	イ 運用支援業務の体制と役割分担	-	・運用支援業務に際しての体制、要員の役割について、根拠を明確にした上で実現性のある提案がされているか。 ・提案者と本県の役割分担が的確であるか。想定される様々なケースにおいて対応できる内容となっているか。	5 3 1	×2	10	
23	ウ 運用保守費用の妥当性	-	・県・市町・林業事業者を合わせた全体での運用保守費用について、8,000千円未満(5点)、8,000千円～9,000千円未満(3点)、9,000千円以上(1点)を基準とする。 ・費用負担の考え方が分かりやすい内容となっているか。	5 3 1	×2	10	
24	エ サービスレベル協定	6(2) 3)、別紙4	・仕様書の記載内容を踏まえ、実現性のある提案がされているか。	5 3 1	×2	10	
25	ア 市町における今後の森林施策に関する提案	-	・別紙3に記載の機能に関する提案は、今後の森林整備の促進と職員事務負担の軽減につながる追加提案であり、一定の効果が期待できる内容か。 ・新機能追加による提案は、今後の森林整備の促進と職員事務負担の軽減につながる実現性のある内容か。	5 3 1	×2	10	20
26	イ その他提案	-	・提案内容は、業務の効率化と効果的な森林整備につながり、一定の効果が期待できる内容か。	5 3 1	×2	10	
加点審査点			上記1～26の合計			300	300
入札価格点			・100点×(最低入札価格/当該入札価格)を記入する(小数点以下四捨五入)。			100	100
総合評価点			価格審査点 + 入札評価点			400	400

2 審査方法

(1)採点表の審査項目ごとに評価を行い、下表に示す判定に応じた点数に重みをかけた点数を得点とする。

判定	採点
提案による効果が大きく期待できる	5点
提案による一定の効果が期待できる	3点
提案による効果が小さい	1点

(2)審査委員別に各提案書の採点を行い、各提案書に係る各審査委員の合計得点を平均したものを当該提案者の評価点とする。(小数点以下3桁目を四捨五入、小数点以下第2位までを有効とする)